



# 保育所だより



## あけましておめでとうございます 本年もよろしくお祈りします

新しい年の門出をご家族お揃いで迎えられたことと思います。保育所では「あけましておめでとうございます。」と子どもたちの元気な挨拶から1月の保育が始まりました。嬉しそうに休み中の話をする子どもたちの様子から、楽しいお正月を過ごされたことが伝わってきました。

さて今月は、いろいろな正月遊びを友だちや保育士と一緒に楽しみ、関わりを深めていきたいと考えています。また、雪や霜、氷など、冬の自然の美しさや不思議さを感じ、触れて遊ぶ楽しさが味わえるようにと思っています。

これから風邪やインフルエンザ、感染性胃腸炎など流行する時期です。引き続き手洗いやうがいをして予防に努めると共に、生活リズムを整えて元気な体作りをしていきたいと思っておりますので、ご家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。



楽しいな  
カルタやコマ  
で遊んで

## 1月の行事予定

- 1日(火) 元旦(祝日)
- 2日(水) ~4日(金) 年始休所
- 5日(土) 保育開始
- 7日(月) おあつまり会、身体測定週
- 8日(火) 新年お茶会(5歳児)
- 11日(金) ☆初詣に行こう(出雲大社5歳児)
- 〃 弁当の日
- 〃 ほっこりカフェ(16:00~17:00)
- 14日(月) 成人の日(祝日)
- 15日(火) 避難訓練
- 16日(水) <ふれあいデー>とんどさん
- 〃 保育所開放日
- 17日(木) 一日保育士(3歳児以上⑪)
- 19日(土) ☆親子クッキング(4,5歳)
- 21日(月) すもう大会(3,4,5歳児)~25日
- 〃 集金日
- 〃 5歳児個人面談~25日
- 22日(火) 誕生会
- 25日(金) 布団持ち帰り
- 〃 クッキング(5歳児 ちゃんこなべ)
- 28日(月) 4歳児個人面談~2/1日
- 29日(火) 一日保育士(2歳児以下⑨)

## 2月の主な行事

- 7日(木) <ふれあいデー>  
もちつき・お礼の会
- ☆マークの行事につきましては後日お便りで詳しくお知らせします。

### ○保育目標~正月遊びを楽しもう

こま回し、凧揚げ、羽根つき、カルタ、福笑い、すごろく、けん玉など、この時期ならではの遊びを繰り返し遊び、自分でやり方を考えたり試したりして十分に楽しめるようにします。小さい子には、扱いやすく楽しさが感じられる手作りのものを準備するなど、年齢に合わせて工夫し、友達や保育士と一緒に楽しさを共感し合いたいと思います。

### ○生活目標~生活リズムを整えよう

お正月休みは生活リズムが崩れがちではなかったでしょうか。今月は生活リズムを整え元気に過ごせるようにしたいと考えています。元気に過ごせるよう『早寝・早起き・朝ご飯・朝ウランチ』のリズムを整えていきましょう。チャレンジシートを配布しますので、活用してください。夕食・テレビを消す時間などの目安も決めて、親子で取り組んでくださいね。夜は9時までには布団に入る習慣がつくようにしましょう。



## お知らせ・お願い



### ○新年お茶会について(8日)

ぞう組がお抹茶をいただきます。作法を教してもらいながら、心穏やかな時を過ごしたいと思います。

### ○<ふれあいデー>とんどさんについて(16日)

ふれあい会員の皆様と一緒に伝統行事を楽しみます。家庭で飾られたしめ縄等のお正月飾りをお持ち出してください。

### ○面談について(5歳児21日~25日 4歳児28日~2/1日)

保育所での様子についてお話したり、ご家庭でのお子さんの暮らし等について伺ったりします。修了、進級までの毎日がより充実するようと思っています。ご協力をお願いします。

### ○すもう大会について(21日~25日)

ぞう組・きりん組・くま組がすもう大会をします。取り組みの後、最終日(25日)に表彰します。

### ○土曜共同保育について(26日)

26日の土曜共同保育は、当所にて行います。よろしくお願いいたします。

\*ご寄贈ありがとうございました

あわせ柿 ~ 保護者様

風船、折り紙 ~ 小谷様

クリスマスパステリー ~ みどりの郷様



### \*ほっとルーム

#### 子どもがやすらげる親の愛情

(前略)「ああでなくてはいやだ、こうでなくてはいやだ、こうあってほしい、あああってほしい」という気持ちがない親というのはいませんが、子どもが安心できる親は、それが小さいということです。ありのままの子どもで十分満足という気持ちに、親がどれだけになれるかということが大切なのです。

そのことは、子どもにとっては、最高のやすらぎです。ありのままの自分で、親は喜んでくれるわけですから。頭がいいとか悪いとか、器量がいいとか悪いとか、勉強やスポーツがよくできるとか、できないとか、そういうことをあまり条件にしないで、気にしてもらえということです。

これはなにも、母親だけの話ではありません。私は父親として、そうあろうとしています。そして、妻にも、子どもにとって、そういう母親であってほしいと、願っています。そういうふうにならなりました。なぜかということ、子どもにとってそれは最高にくつろげる、安心できるわけです。欠点や弱点をまるごと、かくしだてしないでいられる子どもは、そういう親の前ではやすらいでいられる。自分が受け入れられているということなので、ということは、相手にたいする信頼感もそれだけ大きくなるということです。

人はこれを、理想的に完全にはできないのです。できないけれども、よりよくできる人とできない人がいるわけです。けれども子ども努力してみようということが大事なことです。

一部抜粋「子どもへのまなざし」児童精神科医 佐々木正美著

お子さんに何を願っておられますか?心と体の健康、習い事の上達...いろいろあると思います。まずは、ありのままを受け入れることが大切なのですね。受け入れてもらうその安心感から、子どもは自分の力を自分で育てていくのだと思います。親子でやすらぎを感じながら子育てをしたいですね。

### 職員出張のお知らせ ※印は午後の研修

- 9日 ※調理担当者部会講演会 佐々木、小池
- 11日 ※メンタルヘルス研修 全職員
- 12日 県私保連食育研修会 佐々木、石飛
- 23日 水防法等改正に伴う説明会 竹内
- 24日 ※平田中校区拡大総務委員会 豊田、水師
- 27日 ※県私保連青年部研修会 井上、梶谷、長岡
- 30日 ※発達障がい研修 全職員